

第 20 回介護福祉士 筆記試験
「レクリエーション活動援助法」
解答(やまだ塾解答速報の訂正版)・解説(簡易版)

2008 年 3 月 10 日 掲載

解説(簡易版)の掲載に当たり、解答速報を見直したが全科目において訂正はなかった。

なお、国家試験として疑義のある問題については、4 月以降に掲載する解説(詳細版)の段階において、昨年度同様に「脇の甘い問題」として掲載する予定である。

「レクリエーション活動援助法」の訂正箇所 ・訂正なし

番号	設問	解答速報 (1/28.12:20)	やまだ塾の 解答(解答速報の訂正版)と解説(簡易版)
35	障害者自立支援法に規定する地域活動支援センターに係る条文	5	やまだ塾の解答:5 キーワード:創作的活動, 生産活動, 社会との交流の促進
36	レクリエーション活動援助におけるチームワーク等	1	やまだ塾の解答:1 AO BO CO D×「複数の援助者が協力し合い, 利用者一人ひとりに対する共通目標, 個別目標を達成することが求められる」
37	レクリエーション活動援助の記録・評価	2	やまだ塾の解答:2 AO BO C×「実施後必ず収支報告書が作成され, 評価対象となる」 DO
38	日常的に提供するレクリエーション財	3	やまだ塾の解答:3 AO B×「“軽い認知症の症状が見られるようになった”高齢者に対して“新しい技術を習得する”ことを求める財の提供は不適切である」 CO DO

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2008 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

39	誕生日会の企画 の内容	1	やまだ塾の解答:1 AO BO C×「左半身麻痺があり, 杖歩行”の利用者には不適切である」 D×「認知症者に対して“初めての～”は不適切である」
40	誕生日会におけ るボランティアの 役割	4	やまだ塾の解答:4 A×「ボランティアではなく, 介護職員(専門職)の役割である」 BO CO DO